



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月31日
上場取引所 東 大

上場会社名 日本金銭機械株式会社
コード番号 6418 URL http://www.jcm-hq.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上東 洋次郎
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員人事総務企画本部長 (氏名) 高垣 豪 TEL 06-6703-8400
四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	6,064	16.1	528	315.6	520	217.9	354	214.7
24年3月期第1四半期	5,221	9.6	127	57.8	163	37.1	112	58.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 851百万円(102.2%) 24年3月期第1四半期 421百万円(220.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	13.12	-
24年3月期第1四半期	4.17	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	28,640	23,127	80.8	857.20
24年3月期	28,710	22,464	78.2	832.63

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 23,127百万円 24年3月期 22,464百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	7.00	-	7.00	14.00
25年3月期	-	-	-	-	-
25年3月期(予想)	-	7.00	-	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,600	0.4	320	19.9	330	15.3	270	8.0	10.01
通期	21,500	2.8	790	24.9	800	36.5	650	16.5	24.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

詳細は、3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	29,662,851株	24年3月期	29,662,851株
期末自己株式数	25年3月期1Q	2,682,398株	24年3月期	2,682,398株
期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	26,980,453株	24年3月期1Q	26,980,562株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照下さい。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、長期化する欧州債務危機の問題や、中国の景気拡大テンポの鈍化など、先行き不透明な状態が続いております。国内では、東日本大震災の復興需要の本格化などを受け、景気は改善の兆しを見せておりますが、電力会社からの節電要請や、株安の進行、長引く円高などによる設備投資や個人消費への影響も懸念されるなど、厳しい企業環境が続いております。

当社グループを取り巻く環境について、海外ゲーミング市場では、北米地域は景気の回復が緩やかなものにとどまるなか、新規カジノについて高い成約率を確保し、さらに、既存のカジノに対しても、旧製品の入替え需要が販売を後押しいたしました。一方で、欧州地域は低調な経済環境と併せてドイツにおける法改正の影響が懸念され、販売は伸び悩みました。国内遊技場向機器市場では、パチスロコーナーの人气が持続し、設備機器等の販売が引き続き堅調に推移いたしました。また、国内の流通市場向けでは、紙幣還流ユニットや紙幣・硬貨釣銭機の新製品の投入など積極的な販路拡大策にも取り組みました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、60億64百万円（前年同四半期比16.1%増）、営業利益は5億28百万円（前年同四半期比315.6%増）、経常利益は5億20百万円（前年同四半期比217.9%増）、四半期純利益は3億54百万円（前年同四半期比214.7%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

日本金銭機械

金融機関向けの紙幣還流ユニットや、各種用途に対応した紙幣識別機ユニットの販売が好調であったことから、当セグメントの売上高は25億7百万円（前年同四半期比11.6%増）、セグメント利益は60百万円（前年同四半期は1億26百万円の損失）となりました。

遊技場向機器事業

パチスロコーナーの設備機器需要が、引き続き好調に推移し、メダル自動補給回収システムの売上が増加したことなどから、当セグメントの売上高は24億5百万円（前年同四半期比7.5%増）となりました。一方、利益面では、製品開発費、顧客サポート費用の増加がありましたので、セグメント利益は44百万円（前年同四半期比46.8%減）となりました。

北米地域

メリーランド州やオハイオ州などでの新規カジノのオープンが続いております。海外ゲーミング市場向け紙幣識別機の新製品であるi-VIZIONなどのPRを積極的に行ったことなどにより、新規カジノでの高い成約率を達成するとともに、旧製品の入替需要を掘り起こしたことなどから、当セグメントの売上高は20億27百万円（前年同四半期比41.2%増）、セグメント利益は1億98百万円（前年同四半期比431.7%増）となりました。

欧州地域

ドイツにおけるホールの設置台数制限規則の改正を見越した買い控えなどにより、当セグメントの売上高は10億67百万円（前年同四半期比14.8%減）、セグメント利益は1億67百万円（前年同四半期比5.8%減）となりました。

アジア地域

当セグメントは、当社グループの生産機能を担っております。国内外グループ会社向けの販売が増加したことなどから、売上高は20億99百万円（前年同四半期比80.4%増）、セグメント利益は72百万円（前年同四半期比303.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は286億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ70百万円減少いたしました。旺盛な需要を背景に、「商品及び製品」「仕掛品」がそれぞれ増加した一方、「現金及び預金」が減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は55億12百万円となりました。「支払手形及び買掛金」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ7億33百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は231億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ、6億62百万円増加いたしました。四半期純利益を計上したほか、配当金の支払、為替換算調整勘定が増加したことによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間では、仕入債務の減少8億60百万円などの資金の支出がありましたが、税金等調整前四半期純利益5億20百万円、減価償却費1億41百万円、売上債権の減少1億98百万円、たな卸資産の減少1億12百万円などの資金の増加がありましたので、営業活動によるキャッシュ・フローは90百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、定期預金の増加による支出4億25百万円、有形固定資産の取得による支出65百万円、貸付けによる支出34百万円などがありましたので、5億31百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払額1億84百万円、リース債務の返済による支出47百万円がありましたので、2億30百万円の支出となりました。

これらの結果に加え、現金及び現金同等物に係る換算差額7百万円の資金の増加がありましたので、現金及び現金同等物は58億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ、6億65百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く経営環境は、北米市場では、ゲーミング・コマーシャルの両市場において、需要向上の動きがあるほか、欧州市場では、経済環境やドイツにおける法改正の影響の懸念が続くものの、コマーシャル向けに個別の大口受注も見られます。

一方、国内遊技場市場では、引き続き上半期中は好調さを持続することが予想されます。また、国内流通市場では、計画どおりに新製品の市場投入効果が得られつつあります。

総じて、国内外ともに市場環境の好転が見込まれますが、一方で、円高基調の継続や、中国生産コストの上昇、販売価格の低下など、厳しい経営環境が想定されます。これらに対して、当社グループでは、抜本的なコストダウンや、効率的なグループの事業運営を目指した事業構造改革の達成などに努めてまいります。

平成25年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、平成24年5月11日付決算短信の発表数値からの変更はありませんが、今後の需要動向や各種経営課題の進捗などを確認したうえで、適時開示が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ962千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,237,978	7,076,374
受取手形及び売掛金	5,619,524	5,599,340
有価証券	134,691	183,235
商品及び製品	4,154,458	4,234,140
仕掛品	743,172	1,105,077
原材料及び貯蔵品	3,226,092	2,957,702
その他	929,988	887,571
貸倒引当金	95,152	125,373
流動資産合計	21,950,753	21,918,068
固定資産		
有形固定資産	4,939,269	4,937,637
無形固定資産	148,193	116,563
投資その他の資産		
その他	1,929,559	1,925,030
貸倒引当金	257,142	257,150
投資その他の資産合計	1,672,416	1,667,880
固定資産合計	6,759,878	6,722,081
資産合計	28,710,632	28,640,150
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,561,926	2,850,216
未払法人税等	60,897	84,349
賞与引当金	277,727	138,836
役員賞与引当金	26,000	-
事業構造改善引当金	150,000	150,000
その他	1,339,384	1,538,862
流動負債合計	5,415,936	4,762,265
固定負債		
退職給付引当金	23,156	23,784
負ののれん	16,024	-
その他	790,872	726,519
固定負債合計	830,053	750,303
負債合計	6,245,989	5,512,569

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,216,945	2,216,945
資本剰余金	2,068,959	2,068,959
利益剰余金	23,560,313	23,725,461
自己株式	2,325,837	2,325,837
株主資本合計	25,520,380	25,685,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,529	2,677
為替換算調整勘定	3,072,267	2,560,625
その他の包括利益累計額合計	3,055,738	2,557,947
純資産合計	22,464,642	23,127,581
負債純資産合計	28,710,632	28,640,150

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
売上高	5,221,778	6,064,573
売上原価	3,200,930	3,663,252
売上総利益	2,020,847	2,401,321
割賦販売未実現利益戻入額	13,099	14,846
割賦販売未実現利益繰入額	23,875	-
差引売上総利益	2,010,071	2,416,168
販売費及び一般管理費	1,882,936	1,887,787
営業利益	127,135	528,380
営業外収益		
受取利息	7,170	11,002
受取配当金	11,535	11,148
負ののれん償却額	48,073	16,024
その他	7,877	7,248
営業外収益合計	74,657	45,424
営業外費用		
支払利息	5,970	5,725
為替差損	23,672	46,859
その他	8,397	646
営業外費用合計	38,040	53,231
経常利益	163,752	520,573
特別利益		
固定資産売却益	-	86
特別利益合計	-	86
特別損失		
固定資産除却損	1,783	24
投資有価証券評価損	2,368	-
特別損失合計	4,151	24
税金等調整前四半期純利益	159,600	520,635
法人税、住民税及び事業税	58,196	145,782
法人税等調整額	11,097	20,841
法人税等合計	47,098	166,624
四半期純利益	112,501	354,011

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
四半期純利益	112,501	354,011
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,671	13,851
繰延ヘッジ損益	22	-
為替換算調整勘定	287,068	511,642
その他の包括利益合計	308,717	497,790
四半期包括利益	421,218	851,801
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	421,218	851,801
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	159,600	520,635
減価償却費	148,637	141,645
負ののれん償却額	48,073	16,024
引当金の増減額(は減少)	156,808	135,779
受取利息及び受取配当金	18,705	22,151
支払利息	5,970	5,725
為替差損益(は益)	10,324	81,967
有形固定資産除売却損益(は益)	1,783	62
投資有価証券評価損益(は益)	2,368	-
売上債権の増減額(は増加)	282,524	198,141
たな卸資産の増減額(は増加)	84,217	112,131
仕入債務の増減額(は減少)	145,370	860,094
未収消費税等の増減額(は増加)	148,922	45,178
その他	253,695	121,118
小計	512,436	192,432
利息及び配当金の受取額	18,081	21,173
利息の支払額	5,970	5,725
法人税等の支払額	203,725	117,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	320,821	90,143
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(は増加)	-	425,320
有価証券の純増減額(は増加)	544	1,218
有形固定資産の売却による収入	42	100
有形固定資産の取得による支出	141,865	65,236
無形固定資産の取得による支出	4,063	4,925
投資有価証券の取得による支出	515	1,280
貸付けによる支出	-	34,164
貸付金の回収による収入	529	50
その他	100	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	146,317	531,995
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	189,136	184,573
リース債務の増加による収入	91,778	2,380
リース債務の返済による支出	35,225	47,972
自己株式の取得による支出	106	-
自己株式の売却による収入	52	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	132,637	230,165
現金及び現金同等物に係る換算差額	126,732	7,011
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	168,599	665,005
現金及び現金同等物の期首残高	8,150,518	6,508,748
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,319,118	5,843,742

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本金銭機械	遊技場向機器事業	北米地域	欧州地域	アジア地域	
売上高						
外部顧客への売上高	337,609	2,185,896	1,398,253	1,249,761	50,257	5,221,778
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,910,000	51,999	37,046	3,372	1,113,722	3,116,141
計	2,247,609	2,237,895	1,435,299	1,253,134	1,163,980	8,337,919
セグメント利益又は損失()	126,127	84,146	37,269	177,727	17,889	190,904

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	190,904
未実現利益の消去	79,879
負ののれん償却額	48,073
全社収益	12,439
その他の調整額	7,785
四半期連結損益計算書の経常利益	163,752

(注) 全社収益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	日本金銭機械	遊技場向機器事業	北米地域	欧州地域	アジア地域	
売上高						
外部顧客への売上高	552,670	2,362,292	2,019,739	1,066,025	63,845	6,064,573
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,954,974	42,794	7,595	1,612	2,035,814	4,042,791
計	2,507,644	2,405,086	2,027,334	1,067,638	2,099,659	10,107,364
セグメント利益	60,652	44,737	198,146	167,395	72,262	543,195

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	543,195
未実現利益の消去	39,222
負ののれん償却額	16,024
受取配当金の消去	97,460
全社収益	12,645
その他の調整額	6,945
四半期連結損益計算書の経常利益	520,573

（注）全社収益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。